

交通安全市民会議 ニュース



高齢者の道路横断中の交通事故が多発しています！

交通事故は、いつもの買い物や散歩の行き帰りなど身近なところで起きています。特に、交差点では車や自転車、歩行者が行き交うため、交通事故が発生しやすい場所です。横断歩道を渡っているときや、青信号になってすぐに渡り始めたときにも事故が起きています。慣れた道だからと油断せず、横断する前には必ず左右の安全を確認し、青信号でも周囲の車の動きをよく確かめてから渡るようにしましょう。

事故の背景には

- ▼右左折する車に気づかなかった
- ▼車が停まると思い込んでしまった
- ▼青信号だから安全だと思ってしまった



事故を防ぐポイント

- ▼青信号でも**必ず**安全確認
- ▼車が安全に止まったことを確認
- ▼**アイコンタクト**で互いに確認
- ▼慌てずゆっくり横断！

ハンド・アップ

とまってくれて
ありがとうございます！



信号が青になったらすぐに渡っていませんか？

青でも再度確認!! 「**右・左・右**」

横断前の「ひと呼吸」が命を守ります

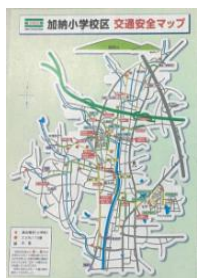
もう一度
右・左・右
確認しようね！



活動紹介

地域の安全・安心を守るため、さまざまな団体の皆さまが活動されています
皆さんのご協力に感謝するとともに、その活動の一部をご紹介します

加納小学校区交通安全推進協議会



地域の安全を願った
「交通安全マップ」を作成。こども110番の家などを記載



加納小学校児童に交通安全標語を募集。
優秀作品を看板にし、学校敷地内に設置



自転車通学生徒の交通安全意識を高めるため、交通安全教室実施後、自転車許可反射シールを配付

地域の安全・安心は、交通安全推進協議会の皆さまをはじめ、地域の皆さまの日々の見守りや活動によって支えられています。子どもたちの登下校時の見守りなど、地域の交通安全を守るためにご尽力いただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも、地域の安全・安心を守るため、皆さまと力を合わせて取り組んでまいりたいと思います。引き続き、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



秋の交通安全市民運動が始まります！ 交通事故ゼロの街を

運動期間 9/21(月) ~ 9/30(水)

目指しましょう！